

## 概要

(新規項目：1 件)

(修正項目：1 件)

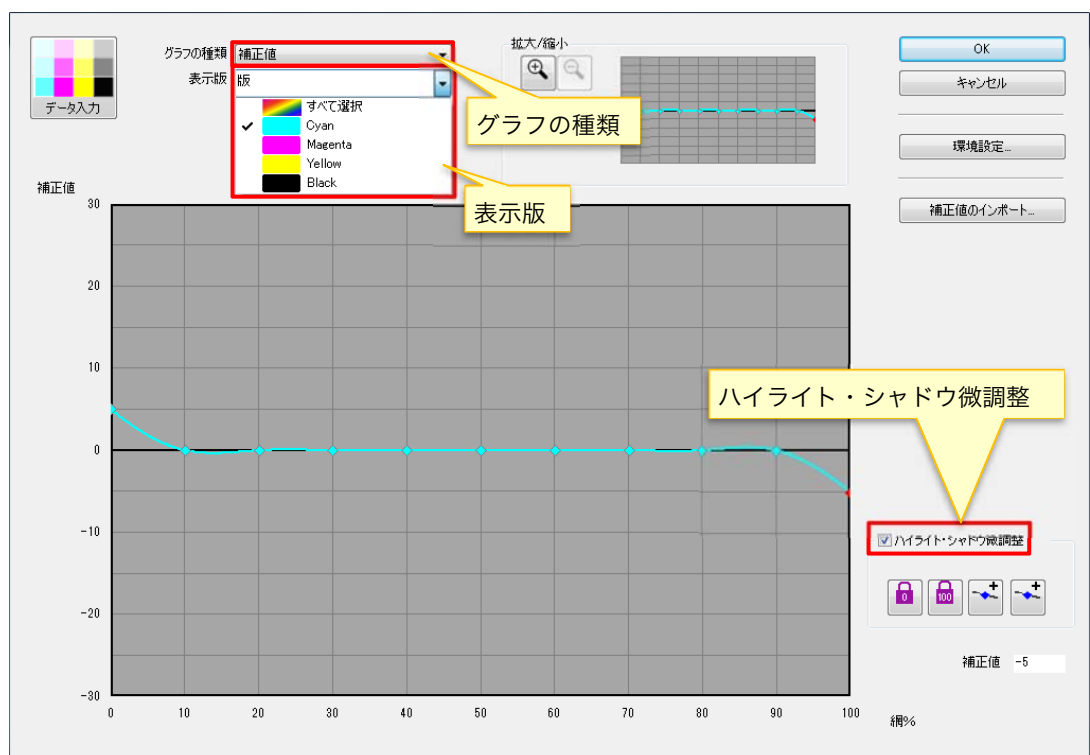
## 新規項目

### 【カラー】

#### 1 ドットゲインハイト・シャドウ微調整機能

ドットゲインツールにハイト・シャドウ微調整機能を追加しました。

本機能を有効にするには、ドットゲインツールのグラフの種類を「補正值」に変更し、「ハイト・シャドウ微調整」チェックボックスを ON にしてください。また、表示版は調整する版のみチェックを入れた状態にしてください。

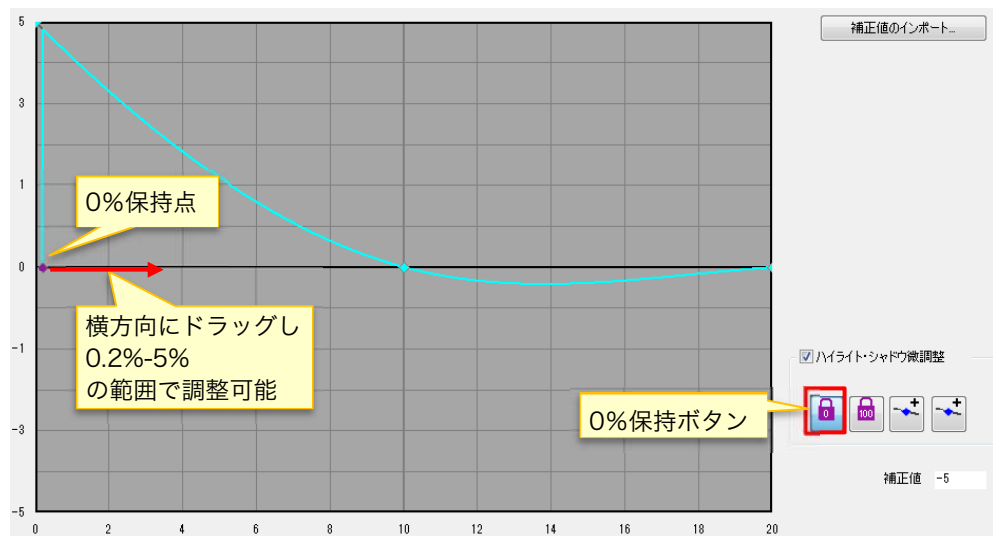


「ハイト・シャドウ微調整」チェックボックスを ON にすると、以下の 2 つの調整が可能となります。

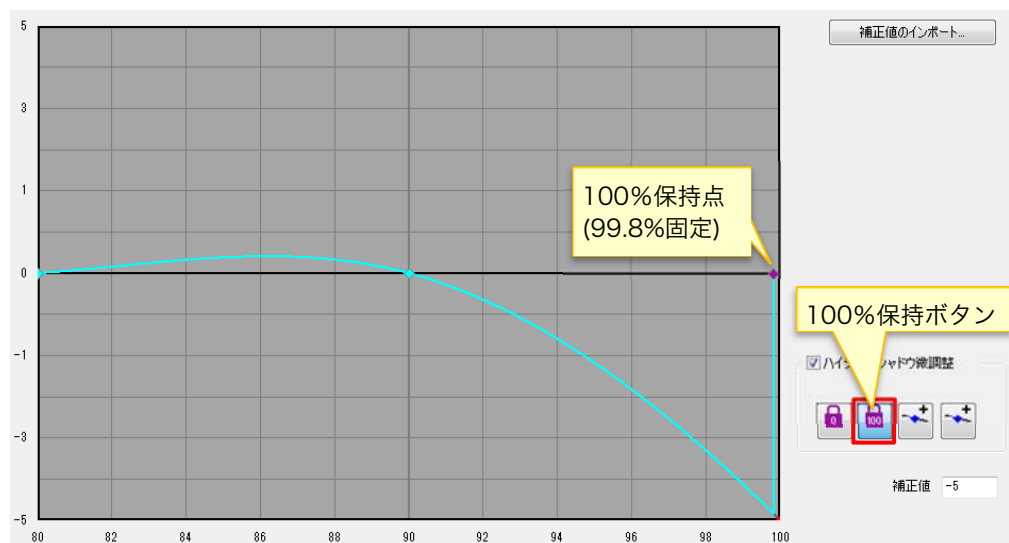
## ① 0%保持、100%保持

最大値・最小値を変更する場合、グラフの種類を「補正值」にし、0%・100%の補正点を増減します。(例：最小値を5%にするには→0%の補正点を+5%、最大値を95%にするには→最大値が95%)

最小値を設定した上で0%保持ボタンをONにすると、以下のような特性となり、入力が0%の付近のみ0%の出力を保持することが可能となります。



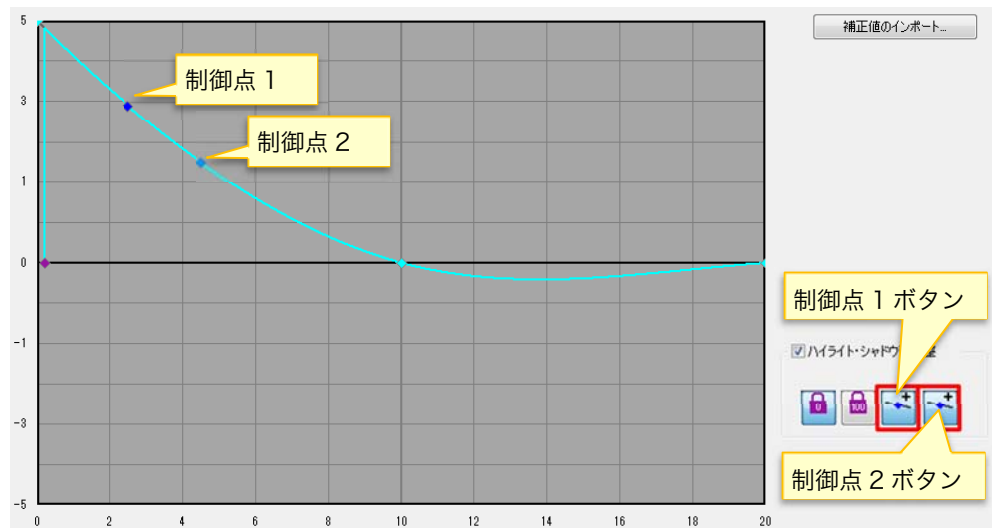
最大値を設定した上で100%保持ボタンをONにすると、以下のような特性となり、入力が100%の付近のみ100%の出力を保持することが可能となります。



## ② 追加制御点

ハイライト側に追加制御点を 2 点まで追加できます。これにより、ハイライト側のカーブの調整が詳細に行えます。

制御点 1/2 ボタンを ON にすると、以下のように環境設定のステップの設定に依存せず、縦横自由に動かせる点が追加されます。



また、調整の際、すばやくグラフの種類や調整する版を切り替えることができるよう、以下のキーボードショートカットを追加しました。

Ctrl+G : グラフの種類切り替え。押す毎に以下のように切り替わります。

入出力特性→ドットゲイン→補正值→最初に戻る

Ctrl+D : 表示版の切り替え。押す毎に以下のように切り替わります。

All Color→Cyan→Magenta→Yellow→Black→特色版（あれば）→最初に戻る

## 修正項目

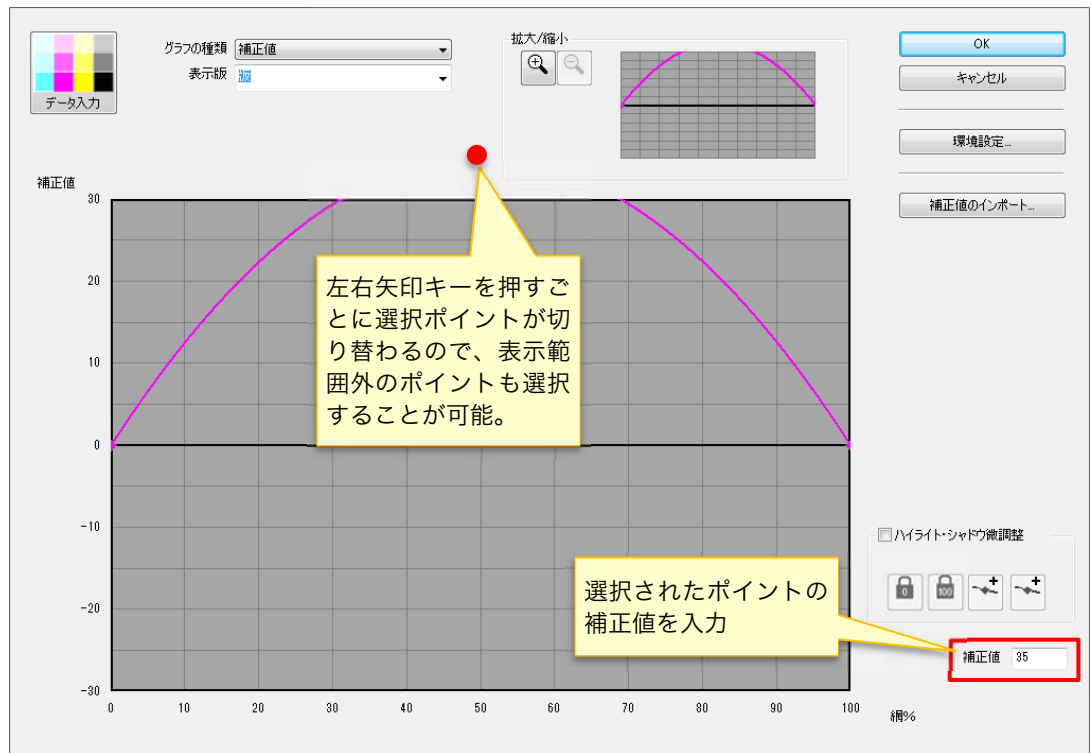
### 【カラー】

#### 1 ドットゲインツールの補正值の調整範囲の変更。

これまでのドットゲインツールは補正值が±30 まででしたが、これを±100 まで調整可能としました。

ただし、画面上のグラフは±30 の範囲のままの表示ですので、これを超える値を設定すると、補正点が表示されなくなってしまいます。表示範囲外のポイントを調整するには、キーボー

ドの左右矢印キーで選択されているポイントを切り替え、補正值入力ボックスで値を数値入力してください。



[0045EQ19]

## 修正トラブルレポート

### 【カラー】

EQ-19-0045 : ドットゲインチューナーとメディア管理ツールの結果が異なる

## 留意点

### 【カラー】

#### 1 表示版メニューが開かないことがある

キーボードショートカットによる表示版の切り替えを行っているときにメニューをクリックしてもプルダウンが表示されないことがあります。この場合、キーボードショートカットで続けて表示版を切り替えると正常に表示されるようになります。

## 留意点解除項目

【カラー】★いずれも T1 の留意点で、すべて修正済です。

### 1 mac 版のドットゲインツール

mac 版のドットゲインツールは未対応です (T2 で対応予定)。Windows 版のみご使用ください。

### 2 稀に作成したドットゲインを使って RIP エラーが発生する場合があります

追加制御点を ON にしてドットゲインを保存すると、稀に不正なドットゲインが作成される場合があります。このようなドットゲインを使用して RIP を行うとエラーになってしまいますので、この場合ドットゲインツールで再度そのドットゲインを開いて保存してください。 (#15594)

### 3 入出力特性・ドットゲイン画面でのシミュレーションカーブに追加制御点が反映されません

グラフの種類を入出力特性・ドットゲインにしたときのグラフ上のシミュレーションカーブは、測定値に補正値を適用したときのシミュレーションカーブが表示されますが、このカーブは追加制御点以外の点でのシミュレーションカーブになっており、追加制御点がシミュレーションに反映されません。T2 での修正を検討中です。 (#15661)

### 4 拡大表示画面でグラフの種類の変更を行うと表示がおかしい

補正値の拡大表示画面で、グラフの種類を別のものに切り替え、再度補正値に戻すと、追加制御点や 0%保持・100%保持点が表示されません。また、拡大・表示エリアのサムネールの表示が正しく表示されません。T2 での修正を検討中です。 (#15560, #15528, #15701)

### 5 ハイライト・シャドウ微調整のボックスがずれる場合があります

Windows OS のバージョンや表示解像度などの環境によっては、下図のようにハイライト・シャドウ微調整のボックスがずれて表示される場合があります。動作に支障はありませんが T2 での修正を検討中です。 (#15524)



### 6 追加制御点 1 と 2 の大小関係が入れ替わる場合があります

追加制御点の 1 と 2 は、横方向の X 座標が制御点 1 < 制御点 2 になるよう、制御されていますが、制御点 2 の X 座標が 2.5%未満の状態では制御点 1 ボタンを ON にし制御点 1 を追加

するか、制御点 1 の X 座標が 4.5%を超える状態で制御点 2 ボタンを ON にし制御点 2 を追加すると制御点 1,2 の大小関係が入れ替わります。この場合いずれかの点をドラッグすることで大小関係が修正されます。T2 での修正を検討中です。(＃15692)

#### 7 全体表示画面で追加制御点が表示される場合がある

通常、追加制御点 1,2 は全体表示画面では表示されませんが、拡大画面で追加制御点を選択した状態で全体表示に切り替えると、追加制御点を選択されたまま表示されてしまいます。動作に支障はありませんが T2 での修正を検討中です。(＃15561)

#### 8 上下矢印キーで表示範囲外のポイントを調整できない

補正值のグラフ上でポイントを選択し、上下矢印キーを押すと補正值を増えたり減らしたりできるが、補正值画面で±30%の表示範囲外の点を選択した状態で上下矢印キーを押すと、30%または-30%に強制変更されてしまいます。補正值入力ボックスで数値入力するようにしてください。T2 での修正を検討中です。(＃15542)

---

## 演算互換性

---

## 拠点向けの情報

---

## メンテナンス関連

---

### 評価チーム向け情報

#### 【カラー】

#### 1 表示版メニューが開かないことがある

留意点の「表示版メニューが開かないことがある」は開発側では T2 では再現していません。総合評価中も通常の運用でこれが再現するかどうかを合わせて確認いただきたいです。

---

## 内部トラブル修正項目

---

## その他

以上